

これまでの 取組み



2022年から始まる高校の新学習指導要領では、現代社会に代わり「公共」が誕生します。今、学校現場では、子どもたちが「自立した主体として社会づくりに参画」していくため、「主体的、対話的で深い学び」に向けた、効果的な指導・学習方法についての議論がなされています。

こうした背景から、わたしたち「6時の公共」に集う、まちづくりや行政、政治、教育に関心のある様々な大人たちが、その道の専門家の力も合わせて、ゲーミフィケーションの手法でリアルで楽しい「まちづくり学習教材」(ボードゲーム教材)を開発していこうと、プロジェクトに取り組んでいます。



プロジェクトキックオフ学習会 「公共の授業をつくらう ～主体的に学び&参画し、 まちを担う市民となる～」

アクティブラーニングの全国調査を行う教育学の先生や公立学校の現役教諭を講師に招き、教材開発プロジェクトの始動にあたり、関連する社会背景や、社会人が学校と協力し、子どもたちの市民性を育む教材づくりや授業実践の可能性について、学び考えました(2019/5/11)



大人公共学習会

中学校・高校で使われている、公民・現代社会・政治経済の教科書を実施に手に取りながら、今の中高生がどんなことを教科書から学んでいるのかを、現役の先生から教えてもらいました(2019/5/28)



社会派ボードゲーム体験&プロに 尋ねる!ボードゲーム制作発想法

シリアス系・社会派のボードゲーム、研修などで使われているボードゲームを体験し、作りたい教材のイメージを膨らませました(2019/6/11)



教材開発合宿IN山形県朝日町

学校でボードゲーム部の指導や総合学習のコーディネート実績のあるまちづくりプロデューサーが運営するゲストハウスにて教材開発夏合宿を行いました(2019/7/5~7/7)



合宿から戻って以降、引き続きボードゲーム教材のプロトタイプ改善を続けています。



◀参考▶教材作成の過程をレポートいただいた関連記事
「ボードゲームで学ぶ政治と行政のしくみ!~新科目「公共」、教材づくりの現場に密着~」
「15歳の未来予想図 | マナビラボ」

今後の予定

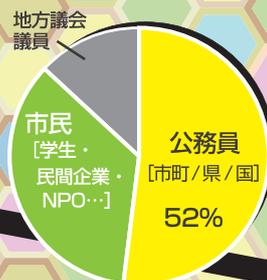
テストプレイを重ね、最終的な内容が固まったら、デザインを加えて、2020年秋を目標にリリースします。
完成したボードゲーム教材をもって、6時の公共が中学校や高校、生涯学習など様々な場面に伺い、教材を用いた出張授業やワークショップを行っていきます。



千葉県内の有志の自治体職員による2年間の任意活動を経て、2017年12月にNPO法人として誕生した団体です。

6時の公共 とは...

「自分たちのまちは自分たちでつくる」社会の実現を目指し、市民や学生等に向けた学習会活動、まちづくりおもろい! こうすればできるんだ!と自分ごととしてとらえられるよう、ユニークな広報や啓発活動に取り組んでいます



【月1学習会に集まる人々】
公務員、さまざまな活動をされている市民や民間企業等にお勤めの方、学生、地方議会議員などなど、千葉県各地から、県外の遠方からも、毎回多くの方々が集まります。

お申し込み方法

QRコードを読み取り、必要事項を入力して送信。



【お申込みに必要な情報】

- ①氏名/フリガナ、②メールアドレス、③所属、④希望の回、④参加人数、⑤属性情報(教諭、管理職、事務職等) *任意

※お寄せいただいた個人情報は当法人プライバシーポリシーに則り厳重管理の上、本プロジェクトの運営のみに使用致します。

※メールでお申込みの場合
件名を「プロトタイプ改善ワークショップ申込み」とし、左記情報を以下アドレスに送信

admin@pm6lp.org

6時の公共

